
WX330K バージョンアップツール
はじめにお読みください

Copyright (c) 2008 KYOCERA Corporation. All rights reserved.

このたびは、「バージョンアップツール」（以下、本ソフトウェアと記載）をご利用頂き、誠にありがとうございます。
ございます。

本書では、本ソフトウェアをご使用になる際の注意事項を説明いたします。

ご使用前に必ずお読みください。

※ 本書は改良のため、予告なしに内容を変更することがあります。

対応機種

WX330K

略称説明

本資料では

Microsoft Windows Vista を Windows Vista に

Microsoft Windows XP Professional を Windows XP Professional に

Microsoft Windows 2000 Professional を Windows 2000 Professional に





それぞれ略称いたします。

記載項目

1. はじめに
2. 本ソフトウェアをご利用いただくために必要な環境
3. 対応 OS
4. 使用上のご注意
5. 使用方法
6. バージョンアップを途中で失敗した場合の対処方法
7. アンインストール方法
8. 他社所有商標に関する記述
9. お問い合わせ

1. はじめに

本ソフトウェアは、WX330K（以下、電話機と記載）を管理者ロック機能追加バージョンへアップグレードすることを目的とした Windows アプリケーションです。

待ち受け画面から   **4**  **【セキュリティ】**  と操作し、下図のようにセキュリティメニューに『 **8** 管理者ロック』が表示される場合は、すでに管理者ロック機能が追加されており、**本ソフトウェアを使用する必要はありません。**



2. 本ソフトウェアをご利用いただくために必要な環境

パソコン本体：PentiumⅡ 400MHz 以上、または完全互換 CPU 搭載の PC/AT 互換機。

※ メモリ容量 128MB 以上、ディスク空き容量 40MB 以上が必要です。

<ご注意>

NTFS 4KB クラスタの場合、ハードディスクのフォーマットによってはこれ以上必要となる場合があります。

CD-ROM ドライブ：本製品および USB ドライバのインストールに必要です。

ディスプレイ：800x600 ドット以上の解像度、High Color 以上

※ DPI 設定を「96DPI」「120DPI」以外に設定すると、画面が正しく表示されない場合があります。

インタフェース：USB ポート

USB ケーブル：電話機に同梱している USB ケーブルをご用意ください。

本ソフトウェアを使用するには、弊社より提供しております USB ドライバがお使いのパソコンにインストールされている必要があります。

USB ドライバインストールについては、同梱の CD-ROM にあるマニュアルを参照してください。

3. 対応 OS

Windows Vista Home Basic
Windows Vista Home Premium
Windows Vista Business
Windows Vista Ultimate
Windows XP Home Edition
Windows XP Professional
Windows 2000 Professional

<ご注意>

Windows Vista (x64)、Windows XP Professional x64 Edition および、Windows Me、Windows 98 には対応しておりません。

4. 使用上のご注意

〈ソフトウェアバージョンアップ前の注意事項〉

- (1) 弊社より提供しております USB ドライバがお使いのパソコンにインストールされている必要があります。(USB ドライバのインストール方法については、同梱の CD-ROM にあるマニュアルを参照してください。)
- (2) バージョンアップ開始前は、電話機の電源は OFF にしてください。また、USB ケーブルを接続している場合ははずしてください。
- (3) パソコンのスクリーンセーバーは「なし」に設定してください。
- (4) パソコンで他の起動中アプリケーション(特に、タスクトレイに表示される常駐型アプリケーション)は必ず終了してください。
- (5) 大切なデータ(アドレス帳データ、カメラ撮影データ等)は弊社「京セラユーティリティソフトウェア」等のユーティリティを使用して必ずバックアップしてください。

〈ソフトウェアバージョンアップ中の注意事項〉

- (6) ソフトウェアバージョンアップ中は、パソコンの電源を OFF にしないでください。
パソコンの電源設定は常に ON 状態に設定して下さい。
ノートパソコンの場合、パソコンの AC アダプターを接続し常に電源供給された状態にしてください。また、バージョンアップ中は本体を閉じないでください。
- (7) ソフトウェアバージョンアップ作業中は、電話機の電源を落とさないでください。
電話機の画面上に表示されるバッテリー残量の目盛りが3本になっていることを確認してください。
また、必ず電話機を専用の充電用機器で充電した状態で行ってください。
バッテリー残量が少ないとソフトウェアバージョンアップが正常に行われな場合があります。
- (8) ソフトウェアバージョンアップ中はパソコンと接続しているUSBケーブルを絶対に抜かないでください。USB ケーブルを抜く際には、パソコンの画面で「バージョンアップが成功しました。電話機から USB ケーブルをはずして電源を入れなおしてください。」という表示を確認してから行ってください。

5. 使用方法

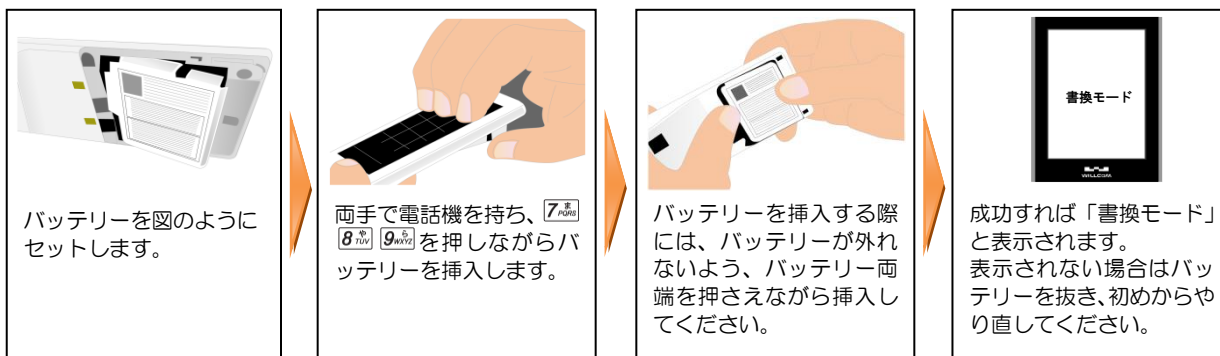
本ソフトウェアには、セットアッププログラムはありません。
本ソフトウェアを任意のフォルダにコピーし、以下の手順を実行してください。
詳細な手順に関しては、ツール上に表示される手順をご覧ください。また、電話機の取扱説明書をあわせてご覧ください。

- (1) 本ソフトウェアを起動します。
- (2) 本ソフトウェアの案内にしたがって、バージョンアップを開始します。
- (3) バージョンアップが成功したら、電話機からUSBケーブルをはずして電源を入れなおしてください。
- (4) バージョンアップした電話機から「京セラサイトK (<http://wx-k.kyocera.co.jp/wx/>)」にアクセスして法人キーを取得してください。
※「京セラサイトK (<http://wx-k.kyocera.co.jp/wx/>)」のアクセスにはパケット料金が発生します。
※「法人キー」は管理者ロック機能を有効にするためのキーです。管理者ロック機能は、法人キーを取得することにより個人のお客様でもご利用いただけます。

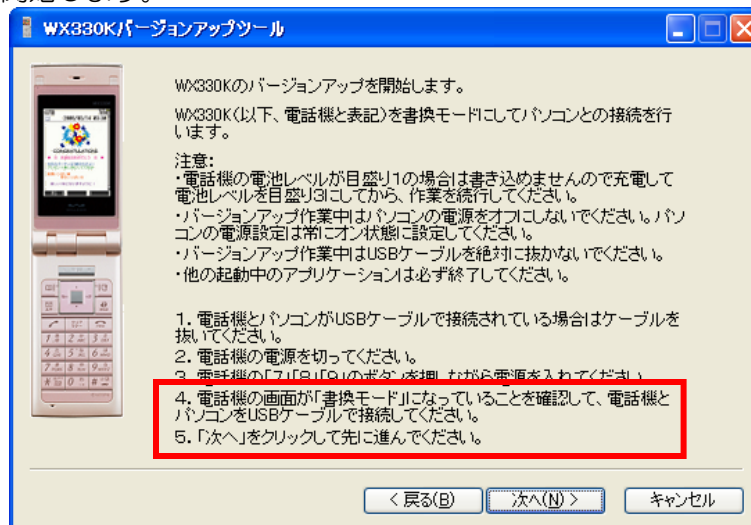
6. バージョンアップを途中で失敗した場合の対処方法

ソフトウェアのバージョンアップの失敗により、電話機の電源が入らなくなった場合は、次の手順をお試しください。

- (1) 電話機とUSBケーブルを外します。
- (2) 十分に充電をしてください。※充電ランプが消灯し、満充電となるまで充電してください。
- (3) 電話機から電池パックを取り出します。
- (4) 次の手順で「書換モード」表示にします。



- (5) 「書換モード」が表示されましたら、本ソフトウェアを起動します。
- (6) 本ソフトウェアの案内（下図）にあります、「1」～「3」を飛ばし、「4」からの手順にしたがってバージョンアップを開始します。



- (7) バージョンアップが成功したら、電話機からUSBケーブルをはずして電源を入れなおしてください。
- (8) バージョンアップした電話機から「京セラサイトK (<http://wx-k.kyocera.co.jp/wx/>)」にアクセスして法人キーを取得してください。

※ 「京セラサイトK (<http://wx-k.kyocera.co.jp/wx/>)」のアクセスにはパケット料金が発生します。

※ 「法人キー」は管理者ロック機能を有効にするためのキーです。管理者ロック機能は、法人キーを取得することにより個人のお客様でもご利用いただけます。

※ 何度再実行しても失敗する場合は、お手数ですが修理にお預け下さい。

7. アンインストール方法

本ソフトウェアはレジストリを使用しておりません。
本ソフトウェアが不用となった場合は、フォルダごと本ソフトウェアのファイルを削除してください。

8. 他社所有商標に関する記述

Microsoft、Windows、Windows 2000、Windows Vista、Windows XP は
米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、記載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

《著作権および免責事項》

本ソフトウェアはフリーソフトウェアですが、一切の著作権は京セラ株式会社が保有しています。
また、本ソフトウェアは電話機のバージョンアップ以外の使用および再配布を禁止します。

- ・地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、そのほかの事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。
万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

9. お問い合わせ

万一、ソフトウェアバージョンアップでトラブルが発生したときは、下記弊社テクニカルサービスセンターまでご連絡願います。

「京セラテクニカルサービスセンター」

〒150-8303 東京都渋谷区神宮前 6-27-8（京セラ原宿ビル 2F）

電話番号 03-3797-4723

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00（土、日、祝日及び会社休日は除く）

— 以上 —